

組付要領書及び部品表

Takakita

ブレンドキャスト用

エプロンカバーアタッチメント

BS-EW

適応機種 BS5310SS

BSTS-EW

適応機種 BS5310TS
BS7310TS



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本取扱説明書をお読みください。

お読みになった後も大切に保管してください。

本取扱説明書はお手持ちのスマートフォンや
タブレットから右記QRコードを読み込んで
アクセスすることができます。



はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この組付要領書は、**ブレンドキャスト用エプロンカバーアタッチ**の組付要領について記載してあります。組付前には必ず、この組付要領書をお読みの上、正しく組付けてください。また、ご使用前にはブレンドキャスト本体の取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも、必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付してお渡してください。
- この組付要領書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として知っておくとお得な製品の性能や、製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いています。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行なうことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

▲ 警告サイン

▲ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

▲ 危険 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

▲ 警告 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

▲ 注意 その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

エプロンカバーアタッチの組付け

このたびは、ブレンドキャスト用アタッチメントをお買い上げいただき、ありがとうございました。組付け前には、必ずこの組付要領書をお読みの上、正しく組付けてください。

- ご不明なことや、お気付きのことがございましたらお買い上げの販売店（農協）または当社までご相談ください。
- 開梱されましたら組付前に、本文後ろの部品表の部品が全て含まれているかご確認の上、組付けを行なってください。

◆ 組付け手順

〈BS5310SS-EW

（シングルスピナー用）の場合
（図1参照）

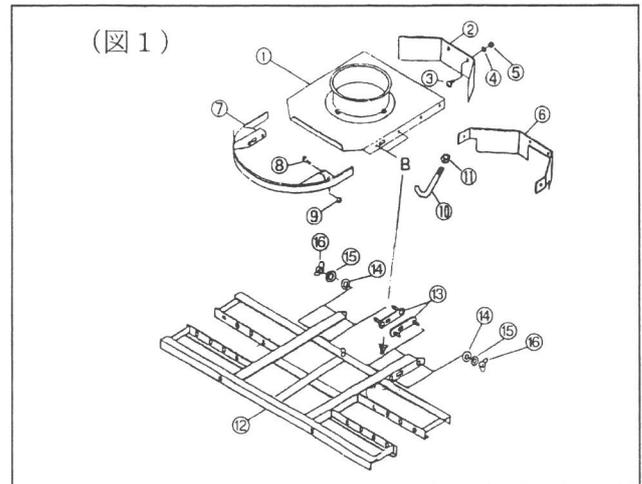
[1] スピナーカバーの組付け

- (1) ①シャッターフレームに固定してある②スピナーカバーを③トラスコネジ、④バネザガネ、⑤ナットを緩めて取り外します。
- (2) アタッチに付属の⑥スピナーカバーと組み替え、先ほどのトラスコネジ、バネザガネ、ナットで確実に締め付けてください。

[2] エプロンフレームの組付け

- (1) ⑦スピナーガードを固定している⑧ボルト、⑨スプリングナット、また、①シャッターフレームを固定している⑩フック、⑪ナイロンナットを緩めて、⑦スピナーガードを取り外します。
- (2) ①シャッターフレームのB位置の穴に⑫エプロンフレームの穴を合わせます。その穴に①シャッターフレームの内側から⑬フレーム取付金具を通し、⑭ヒラザガネ、⑮バネザガネ、⑯チョウナットで左右各2ヶ所を締め付けます。また、シャッターフレームを固定していた⑩フック、⑪ナイロンナットも元の位置に取り付け、締め付けます。

BS-EW・BSTS-EW



〈BS5310TS-EW・BS7310TS-EW

（ツインスピナー用）の場合

（図2参照）

[1] 補助カバーの組付け

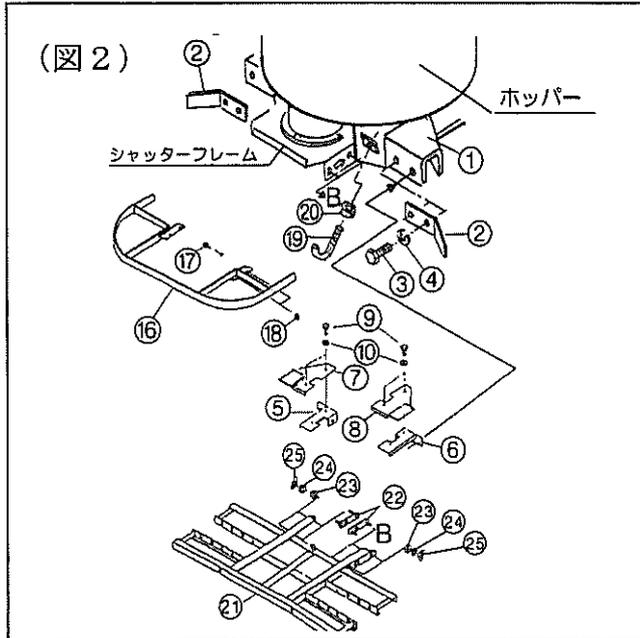
- (1) ①フレームのキャスト取付部に固定してある②スピナーカバー（左右）を③ボルト④バネザガネをゆるめて取り外します。
- (2) 本アタッチに付属の⑤カバー取付プレート（左）及び⑥カバー取付プレート（右）を②スピナーカバーと組みかえ先ほどのボルト、バネザガネで組込んでください。
- (3) ⑦補助カバー（左）及び⑧補助カバー（右）を上記取付プレートに⑨ボルト及び⑮バネザガネで取り付けてください。

[2] エプロンフレームの組付け

- (1) ⑬スピナーガードを固定している⑰ボルト⑱スプリングナット、また、シャッターフレームを固定している⑲フック⑳ナイロンナットを緩めて⑯スピナーガードを取り外します。
- (2) ①シャッターフレームのB位置の穴に⑫エプロンフレームの穴を合わせます。その穴に①シャッターフレームの内側から⑳フレームトリツケカナグを通し、㉑ヒラザガネ、㉒バネザガネ、㉓チョウナットで左右各2ヶ所を締め付けます。

エプロンカバーアタッチの組付け

また、シャッターフレームを固定していた⑬フック、⑭ナイロンナットも元の位置に取付け締め付けます。



(図2)

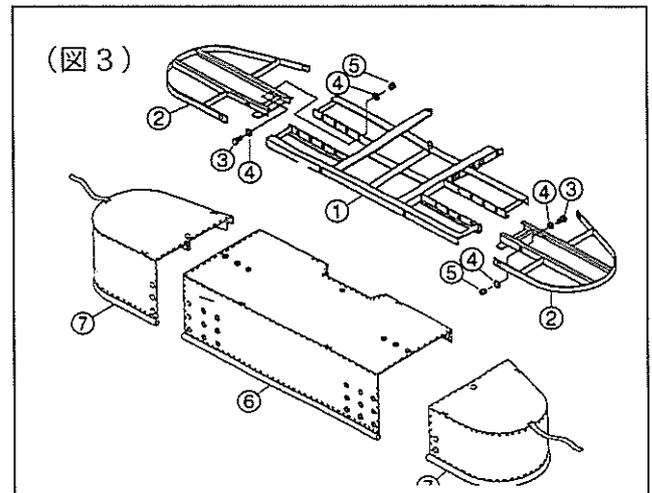
〈共通〉

[3] エプロンアタッチの組付け (図3参照)

- (1) ①エプロンフレームに②サイドフレーム右(左)を組付けます。この時、ボルトの固定穴の位置を変えることにより、散布幅を2.1mから2.4mまで調整することができます。
- (2) ①エプロンフレームには、左右各4ヶ所のボルト穴があり、左右の②サイドフレーム右(左)を最も内側に合わせた時2.1m、二つ目が2.2m、三つ目が2.3m、最も外側に合わせた時、最大2.4mの散布幅となります。
- (3) ③ボルト、④ヒラザガネを②サイドフレームの内側から通し、④ヒラザガネ、⑤ナイロンナットを①エプロンフレームの外側から締め付けてください。但し、完全には締め込まず、多少のガタを設け、②サイドフレームが上下できるようにしてください。
- (4) ⑥エプロンカバー中央を①エプロンフレームに⑦エプロンカバー左右を②サイドフレームへの順で、それぞれフレームにひもで固定した後、固定ボタン

BS-EW・BSTS-EW

でエプロンカバーがバタつかないように固定してください。



(図3)

注意

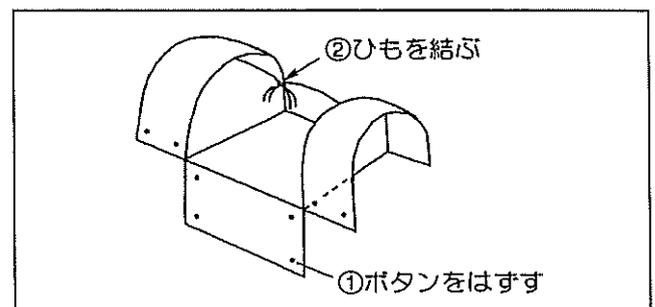
- 使用前に各部の組付けに誤りがないか、確認してください。
- ボルト、ナットなどが確実に締め付けられているか必ず確認してください。
- 本アタッチを取り外す場合は、標準仕様のスピナーガード及びスピナーカバーを必ず元の位置に組付けてください。

以上で組付作業が終了します。

◆ 移動時の取扱い

移動時は安全のため、必ずサイドフレームを折りたたんでください。

- ① 両サイドのエプロンカバーの固定ボタンをはずします。
- ② 次に、左右のサイドフレームごと上に折りたたみ、エプロンカバーについているひもで左右を結び、固定してください。



〈BS5310TS-EW・BS7310TS-EW〉の場合

◆散布時のスピナーファンの調整

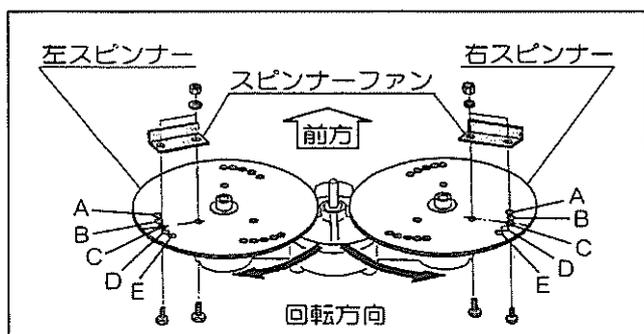
散布物の種類や散布量の変化によって、散布状態が変化することがあります。この場合は、スピナーファンの固定角度を変えて微調整してください。

①中心に寄る場合

スピナーファンをA方向にずらす。
現状がC位置であれば、AまたはBの穴に固定する。

②両端に寄る場合

スピナーファンをE方向にずらす。
現状がC位置であれば、DまたはEの穴に固定する。



およその傾向は次の通りです。

肥料	穴位置
粒状化成肥料	C (標準位置)
完熟堆肥	E